

広報こさい

Kosai

平成30年
11月号

湖西のおいしいを食す!	2
湖西市って今も「裕福」なの? 平成29年度決算	4
市民意識調査の結果をお知らせします	6
ふるさと情報局	18



**おいしい給食
ありがとう。**

市内の幼稚園や保育園、こども園をはじめ、小学校や中学校でも提供されている給食。これらは栄養バランスや地元食材の使用など、「食育」を意識しながら調理されています。

9月26日(水)の新居幼稚園の給食では、年長さんが収穫したサツマイモを使ったサラダが提供され、みんなでおいしくいただきました。(関連記事2-3ページ)



湖西のおいしいを食す！

湖西市の豊かな自然環境が生み出す良質な農水産物。米や野菜、魚や肉など私たちの生活は、こうした恵まれた食に囲まれています。でも今は、スーパーマーケットやインターネットで手軽に食材が購入できる世の中。地元を食料を食べる機会が減ってはいませんか。食欲の秋。湖西の食について、ちょっと考えてみましょう。



年間を通じて一日の気温差が少ない湖西市には、数多くの特産物があふれています。太平洋に出漁する漁船からは、日々多くのシラスが運ばれてくるほか、日本一の汽水湖、浜名湖では、粒が大きい牡蠣や海苔などが養殖されています。

さらに緑多き山々からは良質な水が流れ込み、田畑を潤し、野菜をはじめとした農作物を育んでいきます。また農作物だけでなく、全国に名をとどろかす浜名湖ウナギの養殖や、静岡県トップの肥育量を誇る豚肉を筆頭とする畜産もまた、その恩恵を受けています。

食に恵まれているはずの湖西市。それでも、やはり食の多様化や簡略化、低価格志向などの波は押し寄せ、「食」と「農水産」の距離が離れつつあります。

またそれ以外にも、市内における第一次産業の従事者は年々減少し続け、後継者不足も大きな問題となっております。こういった状況は、地元の食材に対する関心が薄れていることにつながってきているかもしれません。





①ウナギ

浜名湖といえばウナギ、と言われるぐらい全国的にも認知度が高く、市内にもウナギを取り扱う店は多い。

④セルリー

浜松市と合わせ、全国的な産地となっている。冬から春にかけ収穫され、品のある香りが特徴的。

⑦シラス

遠州灘沖で獲れ、生シラスや釜揚げシラスといった形で食卓に並ぶ。

②牡蠣

新居の牡蠣「プリ丸」が有名。大粒でプリプリの身が美味しさの源。

⑤お米

市内ではコシヒカリをはじめ、数多くの品種が栽培されている。出荷用はもちろん、家庭用に稲を育てる家も多数。

⑧豚肉

静岡県トップの肥育量。湖西ポークとしてのブランドを確立し、もちもちした肉とうまみのある脂が人気。

③メロン

白須賀地区を中心に栽培されているアールスメロンは、1玉1玉丁寧に栽培され甘みも抜群。

⑥馬鈴薯

きめが細かくてほくほくとした食感が特徴であり、三方原馬鈴薯として全国的に出荷されている。

⑨ミカン

温暖で日照時間の多い湖西市は、ミカンの生産が盛ん。コク・酸味・甘みの三重奏が特徴。

普 段の何気ない食事。その中詰まっているかもしれない。皆さんも湖西の食を感じながら、そして考えながら、今秋を過ごしてみませんか。

地 元の食材を使った食育推進活動は、子どもだけに限ったことではありません。市では、『K(賢く選んで)O(おいしい)S(食事)A(ありがとう)I(いただきます)』を合言葉に、平成23年(27年の5年間にわたって「地場産品 湖西料理コンテスト」を実施。それらをまとめた「レシピ集」は今でも料理教室などで配布され、活用されています。

そ のような状況の中、市では未来を担う子どもたちに「湖西のおいしい」を知ってもらうため、給食の中に地場産品を多く使用した献立を提供する日を決めています。これは「湖西市食育推進計画」にも記載されているもので、毎月23日頃を「ふるさと給食の日」として、地元や県内産の食材を使用した給食を提供しています。

湖西市って今も「裕福」なの？ 平成29年度決算

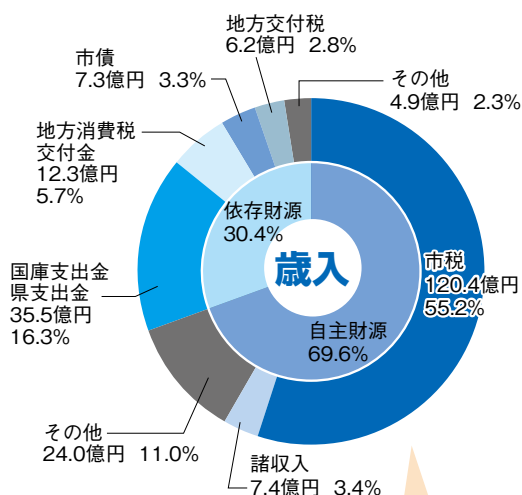
皆さんが納めた税金がどのように使われたのか、平成29年度の決算の状況をお知らせします。工業をはじめ「ものづくり」が盛んで財政力指数が高く、これまで「裕福」と言われ続けてきた湖西市。一見豊かに見える市の、現状と将来の見通しはどうかをお伝えします。 問合せ先 財政課 ☎ 576-1112 FAX576-1115

平成29年度決算概要

■一般会計

歳入歳出ともに昨年度から減少。これは、新所原駅整備などの大きな建設事業が少なくなったことなどが主な要因です。歳入の全体に占める割合は、市税など自主財源が増えて、建設事業などのための国や県からの補助金、地方交付税などの依存財源が減っています。歳出は、子育てや福祉、介護など民生費の割合が増え、土木費の割合が減っています。

■歳入決算額 218.0億円(前年比2.5%減)



歳入の使い道(一部抜粋)

■市税のうち都市計画税3.8億円

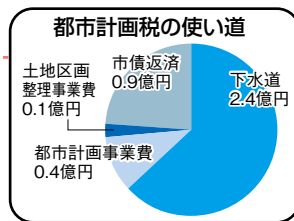
都市計画区域内の事業に使われています。

■地方消費税交付金4.8億円

8%への引き上げに伴い子育てなど少子化対策や医療・介護事業など社会保障費に使われています。

■諸収入のうち競艇事業収入4.2億円

学校施設修繕・消防ポンプ車や救急車の更新、道路整備などに使われています。



ポイント 市税

昨年度
114.9億円から

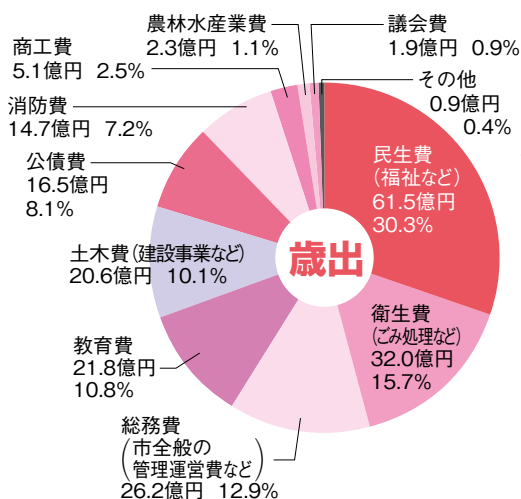
5.5億円増

景気の影響などにより増えました。しかし、法人市民税の税率変更により市に入る法人市民税の割合が減るため、平成32年度以降減少していく見込みです。

■法人市民税の法人税割 税率の推移

事業年度	税率
～H26.9.30	12.3%
H26.10.1～	9.7%
H31.10.1～	6.0%

■歳出決算額 203.5億円(前年比4.2%減)



ポイント 民生費

昨年度
61.1億円から

0.4億円増

介護関係や子ども医療費の無料化などにより増えました。介護・医療・子育て支援などの経費は今後も増加が見込まれます。

■各会計決算総括表(単位:億円)

会計	区分	歳入		歳出	差し引き(A-B)
		金額(A)	うち一般会計からの繰入金		
一般会計		218.0		203.5	14.5
特別会計	国民健康保険事業	68.2	3.2	62.7	5.5
	介護保険事業	39.3	5.6	37.5	1.8
	後期高齢者医療事業	6.1	1.2	6.1	0.0
	公共下水道事業	16.4	7.7	15.3	1.1
企業会計	水道事業	12.4	-	10.4	2.0
	収益的収支	0.1	-	2.9	▲2.8
	資本的収支	34.6	12.0	34.1	0.5
	病院事業	4.1	-	4.5	▲0.4
合計		399.2	29.7	377.0	22.2

湖西市は豊か？ 現状とこれから

現状

財政状況は健全です。しかし、歳入は減り続けていて、すでに「裕福」とは言えません。

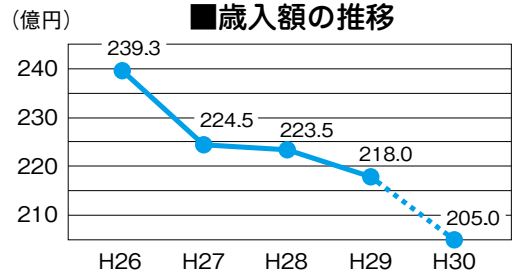
自治体の財政状況を判断する「健全化判断比率」は良好。財政力指数は 1.027 と全国上位、県内 4 番目で、国の基準や他自治体との比較では財政は健全といえます。しかし、歳入は毎年減少し続けているため、今後は厳しい財政状況の中で、必要な事業を推進していかなければなりません。

ポイント 湖西市の財政力指数 1.027

標準的な行政サービスにかかるお金を市税などの収入で賄える割合。1 を超えると普通交付税はもらえません。

指 標	湖西市	早期健全化基準*
実質赤字比率 一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	12.88%
連結実質赤字比率 一般会計、特別会計、企業会計を合わせた赤字の割合	赤字なし	17.88%
実質公債費比率 年間の借金返済額の割合	6.4%	25%
将来負担比率 将来の負担となる借金の割合	25.8%	350%

※この数字を上回ると財政健全化への取り組みが必要になります

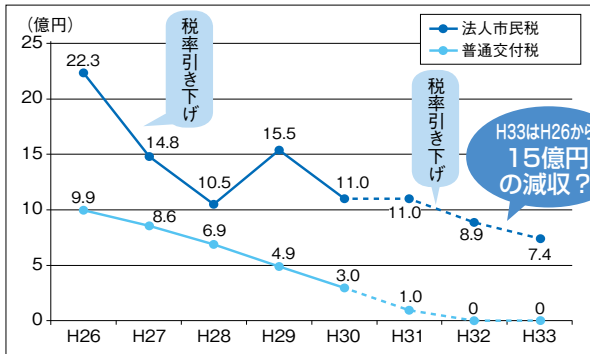


将来

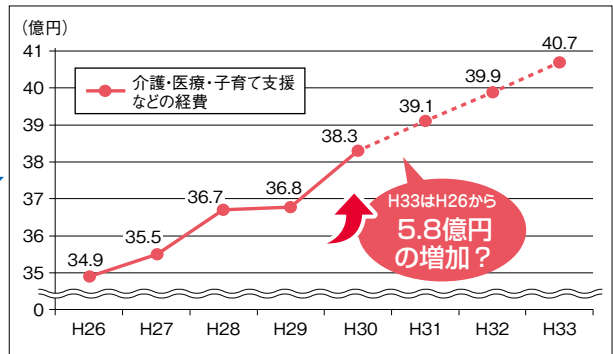
さらに歳入は減少、一方歳出は増加を見込み、ピンチ。これまでと同じようにお金を使うことが厳しくなっています。

普通交付税は合併から10年を経過するため旧新居町分がもらえなくなり、ゼロに。法人税も税率が変わり減収が見込まれます。一方で、介護・医療・子育て支援などの経費は増えていく見込みです。このため、これからは市で出すお金を同じように出しているお金が足りなくなってしまうため、全ての事業を見直す必要があります。

■減少する見込みの歳入



■増加する見込みの歳出



取り組み

「歳入に見合った歳出構造」へ、お金の使い方と集め方の見直しをより一層進めます。

- 集中と選択による財政運営**
子育てや移住・定住などの分野に重点的に予算を配分しながら、各事業を効率的、効果的に実施します。
- 収支の見直し**
事務を効率化するとともに、公共施設をはじめとするサービスの提供にかかる利用者負担を見直します。
- 市債と基金の適切な管理**
市債（市の借金）の発行額を抑えつつ、基金（まちづくりのために積み立てた資金）を適切に活用します。

ポイント 市債と基金

市債残高（市の借金）(億円)

年 度	H28	H29
一 般 会 計	181.8	174.2
公共下水道会計	105.3	103.5
水道事業会計	9.7	8.2
病院事業会計	11.7	9.2
合 計	308.5	295.1

昨年度から



13.4億円減

基金残高（市の貯金）(億円)

年 度	H28	H29
財政調整基金	25.0	26.9
その他の基金	26.4	28.6
合 計	51.4	55.5

昨年度から



4.1億円増

もっと知りたい人へ



市民意識調査の結果を お知らせします

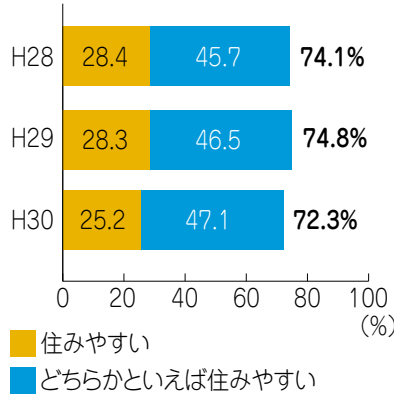
6月、無作為抽出による市内在住の満16歳以上の市民1500人を対象に「市民意識調査」を実施しました。この調査は、市民の皆さんの意見を聞き、今後の行政活動に役立てるための調査で、毎年実施しています。今回、全21問の質問の中から、4問の結果をご紹介します。ご協力ありがとうございました。集計結果は市ウェブサイト、市役所、新居地域センター、図書館などで閲覧できます。

(対象1500人・回答806人・回答率53・7%)

湖西市は住みやすい まちだと感じますか

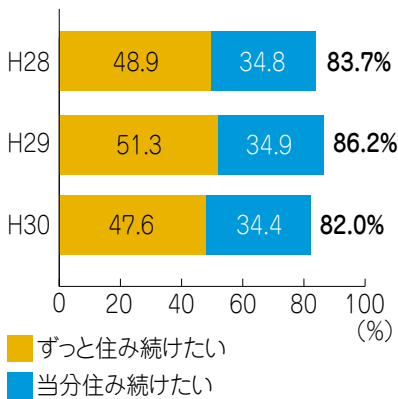
「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計が72.3%でした。

住みやすい理由としては、「自然環境に恵まれている(57.5%)」、「住みなれていて愛着がある(51.5%)」、「犯罪が少ない(22.8%)」などが挙げられています。



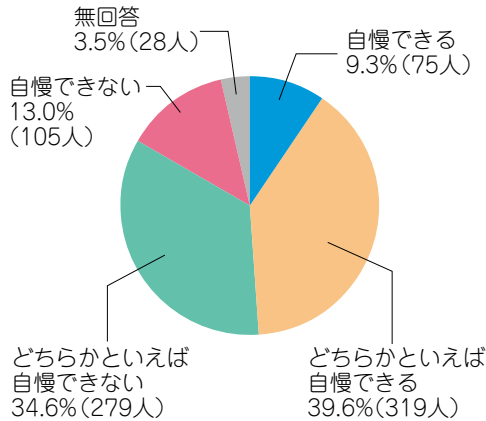
これからも湖西市に 住み続けたいと思いますか

「ずっと住み続けたい」、「当分住み続けたい」の合計が82.0%でした。今後は、「ずっと住み続けたい」と思っていただけの市民の皆さんが増えるよう、よりいっそう充実した施策を展開していきます。



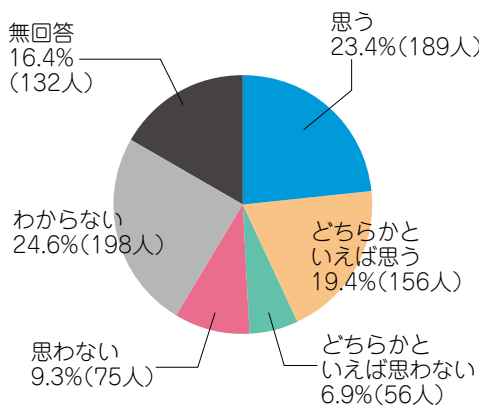
湖西市を魅力ある観光地 として国内外の友人に 自慢できますか

「自慢できる」、「どちらかといえば自慢できる」の合計が48.9%でした。約半数の市民が「自慢できる」と感じているようです。



市政情報等を発信する 手段として、SNS(ソーシャル ネットワーキングサービス)の 利用は有効だと思いますか

「思う」、「どちらかといえば思う」の合計が42.8%でした。年齢が若い人ほど、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答する割合が高くなる傾向がみられました。



◆総評◆
今後は、調査で見つかった課題の改善に取り組むことで、市民の皆さんがいつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進め、新・湖西市総合計画の市民協働で創る「市民が誇れる湖西市」の実現を目指します。

問合せ先 企画政策課

FAX 576-1139
576-1152
576-1132



住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために 認知症は地域全体で見守りましょう

●認知症は「ひと事」ではありません
認知症は誰にでも起こり得る脳の病
気です。認知症の人が記憶障害や認知
障害から周りの人との関係が損なわれ
ることもみられ、家族が疲れ切つてし
まうこともあります。

あの人、お会計のときに、
お金の計算ができていな
かったけど、心配だ。

この頃、薬をき
ちんと飲めてい
ない気がする
なあ。

同じものばかり
買っているみた
い。



●認知症は、初期診断や初期対応が大切
市では、本年度から市内4カ所に
「専門職チーム」を設置しているほか、
認知症の相談や取り組みを専門知識を
持つて行う「認知症地域支援推進員」
も配置しています。

複数の専門職でチームを組み、認
知症の人やその家族に対して、初期
の時期を中心に、約6カ月間集中的
にサポートを実施します。支援チー
ムは、地域包括支援センターに設置
しています。まずは自分の住んでい
る地区の地域包括支援センターにご
相談ください。

認知症初期集中支援チーム（地域包括支援センター内）

●支援対象

- 40歳以上で在宅生活しており、かつ認知症が疑われる人、または認知症の人で①②のいずれかに該当する人
- ①医療・介護サービスを受けていない人（中断している人）で次のいずれかに該当する人
- ▼認知症疾患の臨床診断を受けていない人
- ▼継続的な医療サービスを受けていない人
- ▼適切な介護保険サービスに結び付いていない人
- ▼診断されたが、介護サービスが中断している人
- ②医療・介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状により対応に苦慮している人



認知症サポート医

地域における認知症医療・介護の円滑な連携をサポートする医師のことで

【市内協力認知症サポート医】

- ・いしはま医院
- ・牛田クリニック
- ・クリニック井田
- ・疋田クリニック



医療・介護専門職

医療機関や介護サービス、地域の支援機関との連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務などを実施する「認知症地域支援推進員」も関わります。

▼地域包括支援センターと各対象自治会

施設名	連絡先	対象自治会
湖西白萩	☎ 573-2050	新所、大森、岡崎、梅田、入出、神座、太田、青平、大知波、利木、横山
光湖苑	☎ 577-5455	上ノ原、南上の原第1～3、新所原、白須賀第1～6、市場、山口、坊瀬
恵翔苑	☎ 595-1114	表鷺津、鷺津、可美、古見、川尻、郷南郷北、三ツ谷、あけぼの
燦光	☎ 594-7474	新居中央、柏原、新居南、橋本、西浜名、内山、住吉、ベイリーフ



問合せ先
長寿介護課
☎ 576-1212
FAX576-1220



こさいパープルリボン プロジェクト2018

パープルリボン・プロジェクトは、DVや虐待への関心を高め、被害を受けている人に勇気を与えるための草の根運動。紫色のリボンを着用することで暴力根絶の意思表示ができます。

市でも11月を啓発月間として、リボンの着用や図書コーナーの設置などさまざまな活動を行います。誰でも参加できる運動です。皆さんであらゆる暴力のない社会を目指しましょう。



DVに含まれる行為

種類	例
身体的暴力	殴る、蹴る、ものを投げつける
精神的暴力	ののしる、ばかにする、無視する
性的暴力	性行為を強要する 避妊に協力しない
社会的暴力	人間関係や行動を制限する 監視する
経済的暴力	お金を使わせない、働かせない

緊張形成期

加害者 ● 怒りっぽくなる
小さな暴力が現れてくる

被害者 ● 相手の顔色をうかがう
ビクビクしておびえる

爆発期

加害者 ● 激しく暴力をふるう

被害者 ● 絶望感・無力感に陥る

開放期

加害者 ● やさしい態度で接する
「二度としない」と謝る

被害者 ● 「もう一度信じよう」
「やっぱり愛されている」

DVを見て育つ子どもも被害者です

配偶者やパートナーからの暴力は家庭内で起こることが多く、両親の暴力を目の当たりにして育つことは、子どもの心に深い傷を残します。DVが起る家庭で育つことは、子どもたちの将来も傷つけることとなります。

デートDV

交際相手からの暴力のことで、中学生や高校生、大学生など、若年層の間でも起きています。

▼ 携帯電話から他人のアドレスを消せと言う

▼ ばかにしたり、傷つく言葉を使う

▼ 行動、服装などを指示する

知っていますか？

AV出演強要・JKビジネス問題

モデル・アイドルのスカウトを受けたり、高収入アルバイトに応募したりすることをきっかけに、巻き込まれることが多いトラブルです。その後聞いていない、同意していない性的な行為などの写真や動画の撮影をされたり、性暴力やストーリーカー被害を受けたりする問題が発生しています。

たとえ友人や知人の紹介でも、その場で判断せず保留したり、断ったりしましょう。



ひとり抱え込まないで

「自分にも悪いところがある」、「自分さえ我慢すれば」と思っていますか。ひとりで悩まないで、相談窓口をご活用ください。

▼ 女性相談 ☎ 576・4878

毎週木曜日（第5木曜日、祝日除く）

電話相談 10時～12時

面談（予約制） 13時～16時

▼ 県男女共同参画センターあざれあ 女性相談 ☎ 054・456・7879

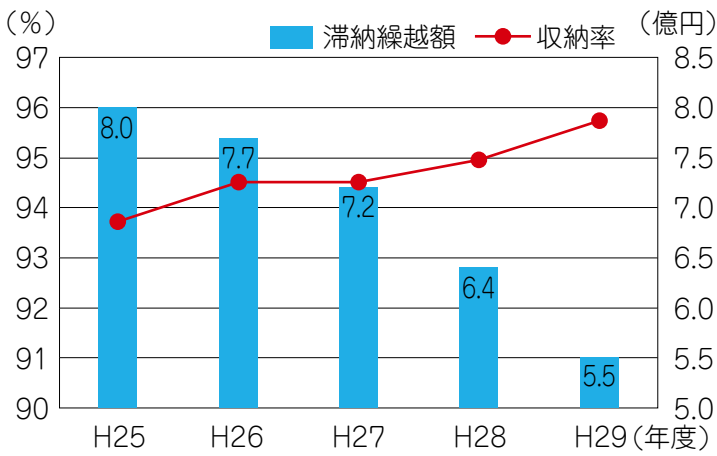
男性相談 ☎ 054・272・7880

▼ 湖西警察署 ☎ 593・0110



NO!滞納!11月と12月は 県下一斉滞納整理強化月間

市では、地域を支える必要な財源を確保するため、収納環境を整備して納期限内の納付を促進しています。また滞納については、納期限内に納付をしている納税者との公平性を保つため、法令などに基ついた滞納処分を実施しています。その結果、過去5年間で市税の収納率が2ポイント向上し、滞納繰越額を約2億5千万円削減しました。今後さらに収納率を高めていくため、11月と12月を「滞納整理強化月間」とし、滞納者に対する滞納処分を重点的に実施していきます。



市の取り組み

納期限までに納付していない人には、督促状や催告書の送付、電話連絡、自宅訪問などで自主的な納付を促しています。それでも理由なく滞納する人には、財産調査を実施した上で差押などの滞納整理を実施しています。

平成29年度は年間644件の差押を実施しました。平成30年度は、滞納整理強化月間に、住居などの捜索や自動車の差押も実施する予定です。

平成29年度の差押件数(件)

預貯金	502
給与	62
不動産・動産	41
所得税還付金	18
その他債権	21
合計	644

納税が困難な場合

事情があり納期限までに市税などを納めることができない場合は、お早めにご相談ください。

市では平日の来庁が困難な人のために、毎月第2火曜日の夜間のほか、休日の納税相談を開設しています。

納税相談日をご利用ください

11月と12月は、次の日程で夜間や休日の納税相談窓口を開設します。市税の納税に関する相談のほか、納付もできますので、平日に都合のつかない場合はご利用ください。

なお1月以降の納税相談日は、市ウェブサイトに掲載しています。

	とき	ところ
①	11月13日(火) 17:15～20:00	市役所1階税務課
②	11月25日(日) 9:00～12:00	
③	12月11日(火) 17:15～20:00	
④	12月16日(日) 9:00～12:00	

※②④はポルトガル語の通訳がいます
※④は市税のほか、自動車税などの県税の相談もできます



—文化財を大公開—

11月3日(土)文化の日イベント

地域で大切に受け継がれてきた郷土の宝を大公開します。事前予約不要です。詳しくは市ウェブサイトでも確認できます。文化財を見られる貴重な機会ですので、ぜひお出かけください。

問合せ先 スポーツ・文化課 ☎ 576-1140 FAX576-1237



湖西中学校ふるさと学習室 一般公開

古代から近代までの湖西の歴史を全9室にて紹介。大知波峠廃寺から発掘された「墨書土器」や湖西窯から発掘された「湖西焼」、復元した世界の発明王豊田佐吉翁の人力織機などを展示しています。そして、太田の公民館に保管していた貴重な「古文書」を初公開します。

と き 9:00～14:00

ところ 湖西中学校南校舎1階

イベント 9:30～「学芸員によるふるさと学習室ガイドツアー①」
10:30～「文化財の発掘を体験しよう」
11:30～「学芸員によるふるさと学習室ガイドツアー②」
13:00～「昔の道具にふれてみよう」
随時開催 関所育ちのメダカすくい

その他 上履を持参してください。

入口は西門になります。(駐車場は20台程度)



新居関所史料館・ 新居宿旅籠紀伊国屋資料館 無料開放

11月3日は、新居関所史料館の開館記念日です。当日は新居宿史跡案内人が時代衣装で皆さんをお出迎えます。

と き 9:00～16:30

イベント 10:00～煎茶サービス(先着150人)
関所にて企画展「^{よみがえる}甕、—新居関跡と復元整備—」を開催中です。(10月30日(火)～12月25日(火))

【版画スタンプラリー】

①ふるさと学習室→②関所→③紀伊国屋の順番で巡って、浮世絵を完成させよう。完成した人には、記念品をプレゼント。



県指定文化財 応賀寺 「薬師堂と薬師如来像」一般公開

年に一度の本尊薬師如来の開帳にあわせ、薬師堂と宝物館を公開します。

と き 12:00～14:30

ところ 応賀寺(新居町中之郷68-1)

問い合わせ 応賀寺 ☎ 594-0196

平成30年度湖西市表彰

問合せ先 秘書室 ☎ 576-1155 FAX576-1139

10月1日(月)市役所市長公室で、平成30年度湖西市表彰式を開催しました。式では、長年にわたり各分野で湖西市の発展に尽力された受賞者の皆さんに、市長から表彰状が贈られました。今年度表彰された皆さんをご紹介します。(順不同・年齢は10月1日時点)



文化功労

あとみあつお 跡見厚夫さん(87歳・境宿)

白須賀宿歴史拠点施設運営委員会委員を18年間、文化財保護審議委員を16年以上、新居関所史料館運営委員を6年以上継続して務めています。10件以上の市内文化財の指定に関わりつつ、その保護保存・活用に尽力し、また湖西風土記文庫の編集・出版にも携わり、多くの人々に市の魅力・歴史を伝えています。



統計功労

しらいひさえ 白井久恵さん(69歳・新居町新居)

統計調査員として、昭和59年から通算33年間にわたり計65回の各種統計調査に熱意と責務を持って尽力しました。また、ほかの調査員からの信頼も厚く、市の円滑な統計業務に寄与しました。



環境美化功労

知波田花の会

40年以上の長きにわたる花壇活動を通じて知波田地区の道路美化やこさい花いっぱい運動に貢献しています。知波田地区の道路沿いの花壇の管理を行いながら、地元小学生とともに花壇作りを行うなど、コミュニティ作りにも尽力し、子どもたちの情操教育にも貢献しています。



環境美化功労

遊友花の会

18年前から湖西病院の入口から駐車場の敷地花壇の管理を行い、訪れた人の心を癒すとともに、元気を与えています。また保育園児との花壇活動・花育活動などに参加し、子どもたちの情操教育のほか、こさい花いっぱい運動の発展にも貢献しています。

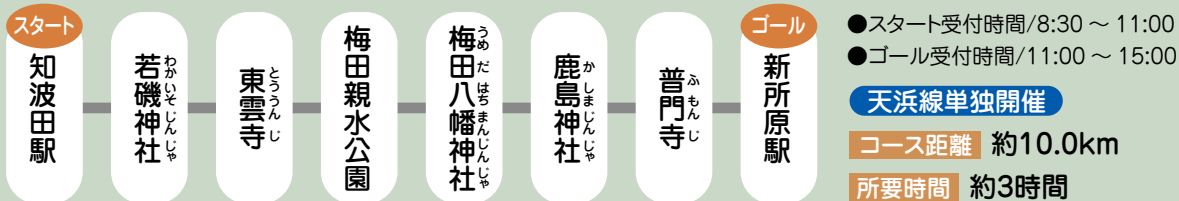
天浜路ヘルシーウォーク

天浜線に乗って沿線各地の秋を満喫しませんか。参加方法は受付時間内にスタートして、受付時間内にゴールするだけ。参加費も無料です。ただし、施設の入場料・拝観料などは自己負担となります。またイベント用の駐車場はありませんので、天浜線に乗ってご参加ください。

- と き 11月18日(日) ※天候により中止の場合有
- 受付時間 スタート 8:30～11:00 ゴール 11:00～15:00
- その他 ゴール駅ではスタンプカードに1個スタンプを押します。そのほかのヘルシーウォークに参加してスタンプを5個以上集めると、オリジナルグッズのプレゼントがあります。

11/18日

～秋の湖西探訪～普門寺を目指して



問合せ先 天竜浜名湖鉄道株式会社営業課 ☎ 925-2276

11月は「子供・若者育成支援強調月間」です

11月は「子供・若者育成支援強調月間」です。社会全体で子供・若者を支えるために、私たちにできることを考え、子供や若者の成長を周りの大人たちで見守り、支えていきましょう。

重点取組項目

- ▼若者の社会的自立支援の促進
- ▼子供を犯罪や有害環境などから守るための取り組みの推進
- ▼子供の貧困対策の推進
- ▼児童虐待の予防と対応
- ▼生活習慣の見直しと家庭への支援

街頭キャンペーン

11月8日(木)に市内7店舗前で、青少年問題協議会委員、明湖会、補導員、警察と一緒に、啓発チラシとグッズを配布します。



▲街頭キャンペーン

湖西市青少年補導員の活動

青少年をめぐる問題は、大きな社会問題となっています。このような状況の中で、湖西市青少年育成センターでは、関係機関、地域、学校、家庭と連携して、青少年の健全育成を目指して活動をしています。

青少年補導員は、地区推薦と市内全小・中学校、高校からの推薦で、合計46人が活動しています。月に1回、2回程度、市内8地区ごとに徒歩や青パトによる定期補導を実施しています。



一斉補導の実施

県内一斉少年補導を年2回(夏季・冬季)、補導員を中心に明湖会やPTA、警察などと100人以上以上で実施しています。

問合せ先 社会教育課

☎ 576・4793
FAX 576・1237

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待は、子どもに対する最も重大な権利侵害です。また近年では、児童虐待による死亡例が県内でも発生しています。

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。児童虐待かもしれない、と疑問を感じたらすぐに電話しましょう。電話は匿名でも可能です。

相談先

▼県西部児童相談所
☎ 0538・37・2810

▼児童相談所全国共通ダイヤル
☎ 189 (イチハヤク)

▼子育て支援課

☎ 576・1813
FAX 576・1220





●児童虐待とは
保護者または保護者に代わる養育者による、18歳未満の子どもに対する左のような行為です。

種類	内容
身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など
心理的虐待	言葉による脅し、無視、兄弟姉妹間での差別的な扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう など

農業応援メールマガジンのご案内

農業従事者や農業に興味がある人に向けて、助成事業などの最新情報をメールマガジンで配信しています。ぜひご登録ください。

	①@gri forest(あぐりふおれすと)	②湖西ファーマーズNEWS
配信元	県西部農林事務所	湖西市
内容	<ul style="list-style-type: none"> ▼各種講座、セミナーの開催案内 ▼各種助成金、補助事業の募集情報 ▼農林業施策などの紹介 ▼県西部地区のイベント情報 	<ul style="list-style-type: none"> ▼農業関連のイベント案内 ▼農林事務所などが開催する研修や講座・交流会などの開催案内 ▼各種補助事業の募集案内 ▼湖西市農業振興協議会からの案内
配信日	毎月1日、15日	不定期(随時配信)
登録方法	<p>以下のメールアドレスに次の内容を送信してください。</p> <p>《アドレス》 「seinou_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp」 ※QRコードからアクセスできます。</p> <p>《入力内容》 件名…「メルマガ希望」 本文…氏名、住所、職業、電話番号、メールアドレス※携帯電話(ガラケー)への配信には対応していません。</p> 	<p>以下のメールアドレスに次の内容を送信してください。</p> <p>《アドレス》 「sangyou@city.kosai.lg.jp」 ※QRコードからアクセスできます。</p> <p>《入力内容》 件名…「メルマガ希望」 本文…氏名、住所、電話番号 ※送信先のメールアドレス宛に配信します。</p> 
その他	県西部農林事務所のウェブサイトから、バックナンバーが閲覧できます。	携帯電話(ガラケー)から送信する場合は、本文に「携帯」と追記してください。内容を簡潔な文にまとめて送信します。

若者の働く気持ちをサポートします

地域若者サポートステーション をご利用ください



士による心理相談、学び直し など)

●**利用方法**
電話で相談予約をしてください。本人以外でも、家族や関係者など誰でも予約、相談可能です。

●**問合せ先** 地域若者サポートステーションはままつ

☎ 4 5 3 ・ 8 7 4 3
FAX 4 5 3 ・ 8 7 4 5
平日 9 時 ～ 18 時

◆**出張相談開催**

●**とき** 11月28日(水) 13時～16時

●**ところ** 中央図書館

●**対象** 就労を目指している15歳～39歳の若者およびその家族(就労中の人、学生除く)

●**内容**

▼どんな仕事に向いているか、仕事探しの方向性についての相談

▼面接の仕方、履歴書の書き方など就職に必要なスキル習得に向けた相談 ほか

※予約優先ですが、予約なしでも相談可能です。

◆**企業の皆さんへ**

若者の職業的自立に向けた協力企業・団体を募集しています。職場見学や職場体験の受け入れなどにご協力ください。

「地域若者サポートステーションはままつ」では、働くことについて不安や悩みを抱えている15歳～39歳までの皆さんが就労に向かえるよう、多様な支援サービスでサポートしています。

●**対象** 15歳～39歳の未就労の若者(学生除く)

●**内容**

▼キャリア・コンサルタントによる相談支援

▼個別支援プログラムの作成

▼支援プログラムの実施

(例)ソーシャルスキルトレーニング、職場見学・職場体験、臨床心理

ごみ分別ワンポイント 「雑がみ」編

雑がみ回収用袋がリニューアル

今までの大きさでは、中身の重さに耐えられず底が破れてしまったり、持ち手が外れてしまうことがありました。今回、一回り小さくしたことで、持ち運びがしやすくなりました。

表面のイラストで出せる
雑がみを確認できます



袋を使って雑がみを分別しましょう

雑がみってどんな紙？

新聞紙・雑誌・ダンボール・紙パツク以外の「再生できる紙類」のことです。普段、ごみ箱に捨てているものの中にも、雑がみがあるかもしれません。チェックしてみましょう。

●雑がみの例

チラシ、カレンダー、ティッシュボックス、トイレットペーパーの芯、封筒、はがき、包装紙 など



市役所	回収用袋 配布場所	雑がみ 回収場所
環境センター	○	○
健康福祉センター横	×	○
新居地域センター	○	○
西部地域センター	○	○
北部多目的センター	○	○

※そのほか、地域の古紙回収ステーションのボックスでも出せます。

※カレンダーの金具や、ティッシュボックスのビニール、窓開き封筒のフィルムなど、紙ではない部分は取り除いてから出してください。
※雑がみ回収用袋以外に、百貨店などの紙製の袋を利用して出すこともできます。



運転免許自主返納を応援します

高齢などの理由で運転免許を自主返納した皆さんを応援するため、県内では、さまざまな取り組みが実施されています。

湖西市の取り組み

市では、運転免許証を自主返納した65歳以上の人を対象に、運転経歴証明書の発行に掛かる費用の一部(千円)を助成しています。また高齢などの理由で自主返納した人には、コーちゃんバスの無料乗車券2年間分を発行しています。対象となる人や申請に必要な持ち物などについては、事前にご確認ください。

●問合せ先

- ▼費用の助成について
危機管理課 ☎576・4538
- ▼コーちゃんバスについて
市民協働課 ☎576・4560

静岡県警察の取り組み

静岡県警では、自治体や企業の協力により、免許証を自主返納した高齢者の皆さんに、生活支援として「運転免許自主返納者サポート事業」を展開しています。サポート店として登録されている自治体や店舗で「運転経歴証明

書」を提示すると、公共交通機関の運賃割引や福祉用具の割引などサービスが受けられます。

サポート店やサービス内容などの詳細については、警察ウェブサイトをご覧いただくか、警察本部交通企画課までお問い合わせください。

●問合せ先 静岡県警交通企画課

☎054・271・0110

サポート事業加盟店募集

静岡県警では、このサポートに賛同し、事業に加盟していただける店舗や事業者、組合などを募集しています。皆さんが安全で安心して暮らせる社会の実現に少しでも近づけるためにも、皆さんのご協力をお願いします。



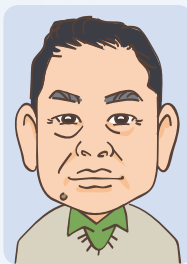
いいとこ行ってみたい！

市民記者がゆく ござい発見

第52回



本興寺本堂、20年に一度の茅葺の葺き替え



かまだ あきら
鎌田 彰

本年は国の重要文化財である本興寺本堂の茅葺屋根修理の葺き替えが行われています。これは20年から30年に一度の大事業で、今回は1998年以来、20年ぶりの作業となります。この貴重な作業の一般公開が8月25日

に行われました。公募で集まった100名余の参加者が午前と午後の2回、それぞれ茅を揃える体験や、足場に登り作業の様子を見学しました。見学会では、使われる茅は宮城県石巻市から取り寄せたもの、作業は名古屋城の作業も扱った専門業者によるもの、など興味深いお話を聞くことが出来ました。

茅を揃える体験では、お子様連れの御家族や御年配の方々など多数参加され貴重な体験をされました。この様子は放送局や新聞社の取材もあり、関心の高さが窺われました。

本作業は本年中続くとのことですので、まだ見たことのない方は一度見られると良いと思います。



▲茅を揃える体験



▲葺き替え作業見学



患者さんの笑顔に出会える、そんな病院で働きませんか？

市立湖西病院採用試験のご案内

職 種	採用人数	受験資格
管理栄養士	1 人	免許資格取得者（平成31年3月末取得見込み含む）かつ平成元年4月2日以降に生まれた人
看護補助者	若 干 名	高校卒業以上の人（平成31年3月卒業見込み含む）かつ昭和54年4月2日以降に生まれた人（資格不要）

- 試験日 11月17日(土)
- 申込方法 11月9日(金)までに市立湖西病院ウェブサイトにある募集要項を確認の上、必要書類を郵送または持参。

市立湖西病院就職相談会のご案内

- とき 11月3日(土) 9:00~11:00
- ところ 市立湖西病院
- 内容（一部抜粋）
 - ①職種ごとの業務内容や教育・研修体制（院内見学可）
 - ②給与などの勤務条件、院内保育や看護宿舎など福利厚生
 - ③看護師を目指している人のための修学資金
- 対象
 - ①看護師、管理栄養士の資格取得者（見込み含む）で、市立湖西病院に興味がある人
※子育てが落ち着き再就職を考えている人、市立湖西病院へ転職を考えている人、看護師、管理栄養士を目指している学生（高校生以上）など
 - ②看護補助者として市立湖西病院で働くことに興味がある人
- 参加方法 事前予約不要です。当日直接お越しください。

湖西病院だより



11月



お気軽にご相談を!

今月の相談

- 相談は無料です。
- 秘密は固く守られます。

相談名	とき	ところ	内容	問い合わせ先
行政相談	5日(月) 13:30~15:30	地域安全安心ステーション	国の行政に関する苦情や相談に応じます。	総務課 ☎576-1698 FAX576-1115
	8日(木) 13:30~15:30	新居地域センター		
夜間納税相談 休日納税相談	13日(火) 17:15~20:00 25日(日) 9:00~12:00	市役所税務課	市県民税、国民健康保険税などの納税相談に応じるほか、納付もできます。	税務課 ☎576-4536 FAX576-1896
年金相談	8日(木) 10:00~15:00	新居地域センター	厚生年金に関する相談のほか、年金に関して幅広く相談に応じます。 (電話予約者優先)	浜松西年金事務所 ☎456-8511 FAX452-8011
	15日(木) 10:00~15:00	西部地域センター		
	22日(木) 10:00~15:00	健康福祉センター(おぼと)医師控室		
障害者(児)相談	月~金 8:30~17:00	健康福祉センター(おぼと)相談室	障害者(児)について生活、そのほか幅広く相談に応じます。	障害者相談支援センター みなづき ☎576-4796 FAX576-4213
人権相談	21日(水) 9:00~12:00 ※事前に連絡してください	健康福祉センター(おぼと)相談室	人権擁護委員が、日常生活での困りごとや悩みごとの相談に応じます。	地域福祉課 ☎576-1295 FAX576-1220
女性相談	1日(木) (10:00~12:00) 8日(木) (電話相談) 15日(木) 13:00~16:00 22日(木) (面談、予約制)	☎576-4878	女性の相談員が、夫婦やパートナーとの関係、子どもや家族の問題などについて相談に応じます。	市民協働課(相談用) ☎576-4878 FAX576-1115
家庭児童相談	月~金 9:00~15:30	健康福祉センター(おぼと)相談室	子どもたちが成長していくときに生じる問題の相談に応じます。	子育て支援課 ☎576-1125 FAX576-1220
多重債務者相談	20日(火) 13:00~16:30 予約制(先着5人まで、 前日12:00までに要予約)	市役所一般相談室	弁護士が住宅ローンやクレジット、サラ金による多重債務などに関する相談に応じます。	消費生活相談室 ☎576-1609 FAX576-4876
消費生活相談	月~金 9:00~15:00	市役所一般相談室	訪問販売や通信販売などの消費に関する相談や、疑問に答えます。	消費生活相談室 ☎576-1609 FAX576-4876
ヤングダイヤル こさい ※電話相談	月(水)金 9:00~17:00 火(木)土 9:00~17:00	☎576-0770 ☎577-5116	学校・職場・家庭などにおける青少年の悩みごとの相談に応じます。	社会教育課 ☎576-4793 FAX576-1237
法律相談	17日(土) 9:00~12:00 予約制(先着8人まで)	新居地域センター	弁護士が、専門的な法律の相談に応じます。 (1人20分程度)	湖西市 社会福祉協議会 ☎575-0294 FAX575-0263
	6日(火) 13:00~16:00 予約制(先着8人まで)	健康福祉センター(おぼと)相談室		
司法書士相談	13日(火) 13:00~16:00 予約制(先着8人まで)	健康福祉センター(おぼと)相談室	司法書士が、相続や不動産登記、成年後見などの相談に応じます。 (1人20分程度)	湖西市 社会福祉協議会 ☎575-0294 FAX575-0263
内職相談	火 9:30~16:30	新居地域センター2階	内職に関する相談に応じます。あっ旋、企業などからの内職の求人を受け付けます。	ハローワーク浜松 湖西市地域職業相談室 ☎594-0855 FAX594-0857
こころの 健康福祉 総合相談	8日(木) 13:30~15:30 予約制 (開催日の1週間前 までに要予約)	西部健康福祉センター 浜名分庁舎	不眠や不安、ひきこもり、アルコールなどの依存症、物忘れや認知症、思春期の問題など、こころの病気や健康について、精神科医、保健師が相談に応じます。	西部健康福祉センター 浜名分庁舎 ☎594-3661 FAX594-3075
エイズ検査・相談	8日(木) 17:00~19:45 22日(木) 9:30~11:00 予約制	中遠総合庁舎 西館1階検診室 (磐田市見付3599-4)	エイズ感染の心配がある人の血液検査や相談に応じます。	西部健康福祉センター ☎0538-37-2253 FAX0538-37-2224
マミーズサポート (産後ケア・育児相談)	27日(火) 14:00~17:00 予約制	市立湖西病院 (健診センター2階)	産後1年未満の母子を対象に産後ケア、育児に関する相談に応じます。	市立湖西病院 ☎576-1232 FAX576-2048
子育て相談	窓口または電話にて 日程を調整します。	子育て支援センター (新居町浜名485)	子育ての相談に応じます。	子育て支援センター ☎594-5922 FAX594-5923

※生活に役立つ各種相談を実施しています。事前予約などを確認して、お気軽にご利用ください。

行事名	対象	とき	ところ	持ち物
おかあさん教室	今月のおかあさん教室はお休みです。			
プレバ・プレマ教室	妊婦とその夫	17日☎ 受付9:00～9:15 9:15～12:00	2階 栄養指導室	母子手帳 ※事前申し込みが必要です
はじめてのママ教室	今月のはじめてのママ教室はお休みです。			
離乳食教室	30年7月生まれの第1子と保護者および希望者	22日☎ 受付9:00～9:15 9:15～12:00	2階 栄養指導室	母子手帳、バスタオル
すくすく育児教室 (7～8か月児教室)	30年3月生まれの第1子と保護者および希望者	14日☎ 受付9:00～9:15 9:15～11:30	2階 栄養指導室	母子手帳、バスタオル、アンケート、おふいひも
1歳6か月児健康診査	29年4月生まれの子	7日☎ 受付13:00～13:20 13:20～	2階 健康ホール	母子手帳、バスタオル、アンケート、歯ブラシ ※お子さんは歯みがきをしてきてください
2歳親子教室	28年10月1日～12日 生まれの子とその保護者	12日☎ 受付13:00～13:20 13:20～	2階 健康ホール	母子手帳、アンケート、歯ブラシ ※お子さんは歯みがきをしてきてください ※保護者も歯周病検診を行います
	28年10月13日～31日 生まれの子とその保護者	26日☎		
3歳児健康診査	27年8月生まれの子	21日☎ 受付13:00～13:20 13:20～	2階 健康ホール	母子手帳、バスタオル、アンケート、歯ブラシ ※アンケートは後日送付します
育児相談	どなたでも	29日☎ 受付9:30～11:00	2階 健康ホール	母子手帳、バスタオル ※相談のある人は、前日までに電話で予約
遊びの広場	どなたでも ※身長体重計、おもちゃなどを常設	☎～☎ 9:00～15:00	2階 遊びの広場	開放日1、6、8、13～15、20、22、27～29日 ※開放日は変更になる場合があります
ちびっこ相談	子どもの発達面で心配のある人	5日☎ 13日☎ 19日☎	2階 健康ホール	※あらかじめ健康増進課へお電話ください
ことばの相談	今月のことばの相談はお休みです。			
健康相談	生活習慣病など健康について心配・不安のある人、その家族	29日☎ 13:30～16:00	2階 栄養指導室	※前日までに電話で予約 ただし都合の悪い場合は調整します。 また希望者にもぞ汁の塩分チェックを実施します(汁物持参)

※上表以外にも、随時電話などで相談できます。

毎月1日はこさい健康の日 糖尿病に気を付けよう ～ Part 2 ～



糖尿病とは、血液中のブドウ糖（血糖）が増えすぎて（高血糖）、起こる病気です。特に、高血糖でないからといって放置すると脳卒中や心臓病、失明などの合併症を引き起します。糖尿病の本当の怖さはこの合併症です。

今一度、高血糖にならない、悪化させないために食事や運動をはじめとする生活習慣を見直してみましょう。

今回は運動の効果とポイントを紹介いたしますので、運動習慣を身につけましょう。

●運動の効果

運動により血中のブドウ糖が使われ、血糖値が下がります。また筋肉が活性化することで、血糖のコントロールが良くなります。

運動の強さは、少し汗ばむ程度。

「テレビを見ながらストレッチ」「階段を使う」などできることから始めよう!



1回30分程度、週3日以上。できれば食後30分後に動きはじめよう!(今の運動量に「プラス10分」)

☆プチ情報☆ 来月のテーマは「糖尿病に気を付けよう ～ part 3 ～」です。

コーちゃん健康マイレージガイド スポーツの秋!ウォーキングして1ポイントゲット!

問合せ先 健康増進課 ☎576-4794 FAX 576-1150 長寿介護課 ☎576-1212 FAX 576-1220

ふるさと 情報局

My Town Information

Event イベント

第25回湖西市 青少年健全育成大会

青少年が心豊かに、明るく健やかにたくましく成長するためには、その環境を整備することが大切です。若者の育成には何が求められているか、考えてみませんか。

- とき** 11月3日(土) 9時30分～11時30分(9時開場)
 - ところ** 新居地域センター
 - 内容** 青少年健全育成表彰、家族の詩発表、少年の主張など
 - 問合せ先** 社会教育課
- ☎ 576・4793
FAX 576・1237

秋の親水公園まつり

里山の風景を残す自然豊かな親水公園で、秋のひとときを楽しみませんか。



- とき** 11月4日(日) 10時～14時(小雨決行)
 - ところ** おちばの里親水公園
 - 内容** 芸能発表会、手打ちそば、地元農産物販売、里の茶屋、手作りパン、大知波うどん、クラフト体験、森の手作り遊具、など
 - 問合せ先** まつり事務局
- ☎ 090・1291・3210

◆写生大会

●**受付時間** 9時45分～11時30分(小雨中止)

●**対象** 幼稚園・保育園児・中学生

●**持ち物** クレヨン、絵の具、画板などの画材

◆大知波峠寺跡の紹介

●**内容** 出土品展示、写真展示、ビデオ上映

●**問合せ先** 社会教育課
☎ 576・4793
FAX 576・1237

「秋を満喫」 大島ダム・ウォーク

豊川用水の水がめ「大島ダム」を楽しく歩いてみませんか(4km～10km)。地元特産品の販売や地元小学校の合唱もあります。普段は見学できない大島ダム内部見学ツアーも開催します。

●**とき** 11月10日(土) 10時～15時30分



●集合場所 JR飯田線三河川合駅付近駐車場

●**申込方法** 郵送またはFAXで応募。

●**申込先** 豊川用水総合事業部総務課

☎ 0532・546501
FAX 0532・546517
〒440・0801
愛知県豊橋市今橋町8

「みんなの学校」上映会

不登校ゼロを目指す、大阪市立南住吉大空小学校の取り組みを紹介したドキュメンタリー映画。発達障害など特別支援の対象となる子どもも同じ教室で学び「みんながなくなる、みんなの学校」をスローガンに取り組む姿を長期にわたり取材した映画です。



●**とき** 12月2日(日) 13時30分～15時20分

●**ところ** 新居地域センター

●**問合せ先** かたつむりの会

☎ 050・7120・8055

<広告欄>

湖西市ウェブサイト バナー広告の募集

募集中!!

湖西市ウェブサイトのトップページにバナー広告を出してみませんか。平成29年度ウェブサイトアクセス件数は月平均57,000件です。申込方法など詳しくはウェブサイトをご覧になるか、お問い合わせください。

掲載料金 5,000円(1カ月の料金)
※ただし市外事業者は10,000円

60ピクセル×120ピクセル

あなたの声を聞かせてください

市ではより良いまちづくりを目指し、随時皆さんの意見の投稿を受付しています。

意見の投稿方法

①アイデアBOXを利用する

市内公共施設にあるアイデアボックスに投稿する

②ウェブサイトを利用する

ウェブサイトのふれあいポストから投稿する

問合せ先 企画政策課 ☎576-4521 FAX576-1139

文化協会からのお知らせ

◆第51回文化の祭典

- とき 11月3日(土)～7日(水) 9時30分～18時
※7日は15時まで

●ところ アメニティプラザ

- 展示内容 短歌、俳句、川柳、書道、絵画、水墨画、写真、華道、籐工芸、絵手紙、手芸、陶芸 など

- その他 3日・4日は華道展示、お茶席も実施します。

◆湖西カラオケ愛好協会 秋季発表会

- とき 11月11日(日) 9時20分開演(9時開場)

●ところ 新居地域センター

◆第46回秋季芸能の祭典



▲昨年の様子

- とき 11月18日(日) 9時30分～17時(開場9時)

●ところ 新居地域センター

- 内容 高校三味線、箏曲、尺八、詩舞、剣詩舞、詩吟、民謡、日本舞踊、大正琴、天平箏、新舞踊、舞踊、吹奏楽、バレエ、ジャズダンス、フラダンス など
- 問合せ先 湖西市文化協会
☎・FAX 578・1700
(月・水・金曜日 9時～16時)

Invitation

募集

赤十字幼児安全法 短期講習会受講者募集

子どもに起こりやすい事故の予防と手当の方法、病気への対応の仕方を学びます。

- とき 11月17日(土) 10時～12時

●ところ 健康福祉センター

- 内容 事故の予防と手当(心肺蘇生の実技)

●定員 30人(先着順)

- 持ち物 筆記用具、飲み物、動きやすい服

- 申込方法 11月2日(金)まで

母子父子寡婦福祉資金の貸付希望者募集

母(父)子家庭の児童が、平成31年度に高校・大学などに入学・進学する費用、就職するための知識・技能習得に必要な費用などを貸し付けます。

- 対象 母(父)子家庭で20歳未満の子どもを扶養している人※父母のない家庭も対象

- 申込方法 11月16日(金)までに、申込先で配布する申込書に必要書類を添えて、直接提出。

- その他 ▼返済は無利子 ▼保証人不要

- ▼日本学生支援機構の奨学金との重複不可

- ▼貸付内容と限度額の目安

貸付種別	就学支度資金	修学資金	修業資金
限度額※	90,000円～590,000円	月額18,000円～64,000円	月額68,000円
貸付期間	入学時一括	修学期間中	習得期間

高校・専修学校・大学や公立・私立などにより異なります。来年度からは、大学院も対象になります。

- 申込先 子育て支援課

☎ 576-1813 FAX576-1220

生活

Life

無料調停相談会

裁判所の民事・家事調停委員が、交通事故、多重債務、

- 申込先 地域福祉課
☎ 576・1295
FAX 576・1220

に、住所・氏名・連絡先を電話、FAXで連絡、または直接窓口で応募。

- とき 11月17日(土) 10時～14時(先着順)

●ところ 浜松市市民協働センター(浜松市中区)

- 問合せ先 静岡地方裁判所 浜松支部庶務課
☎ 453・7155

<広告欄>

不用品活用バンク

家庭で不用になり、無料譲渡できるものの情報を広報くださいや市ウェブサイトで紹介しています。電話でのお問い合わせもできます。

●ゆずりませ

▼新着分 なし

▼先月分 弁当箱、介護用ベッド

●ゆずってください

▼新着分 布(種類不問)、

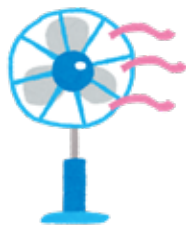
茶櫃ちぶつ、ときわ3丁目の祭り用法被、メトロノーム、婦人用自転車

▼先月分 草刈り機、背負

い式噴霧器、運搬用一輪車、ブルーシート、駐車場用ポール、洗濯機、小型耕運機、チャイルドシート、扇風機

●問合せ先 観光交流課

☎ 5 7 6 ・ 1 2 3 0
FAX 5 7 6 ・ 4 8 7 6



無料法律相談会

静岡県弁護士会による相談会です。予約不要ですので、ぜひご活用ください。

●とき 11月5日(月)～9日(金) 10時～17時

●ところ 西部法律会館(浜松市中区)

●問合せ先 西部法律会館

☎ 4 5 5 ・ 3 0 0 9



Tax・Other 税・その他

11月の納税
納期限は11月30日です

◎固定資産税・都市計画税

第3期

●問合せ先 税務課

☎ 5 7 6 ・ 4 5 3 6
FAX 5 7 6 ・ 1 8 9 6

◎国民健康保険税第5期

●問合せ先 保険年金課

☎ 5 7 6 ・ 4 5 8 5
FAX 5 7 6 ・ 4 8 8 0

浜松西税務署からのお知らせ

◆年末調整説明会

●とき 11月13日(火) 13時20分～15時20分

●ところ 新居地域センター

●対象 湖西市が納税地の所得税源泉徴収義務者

●持ち物 11月上旬から中旬に税務署から事業所に送付される年末調整関係書類、筆記用具

◆消費税軽減税率制度等説明会

●とき 11月13日(火) 15時30分～16時10分

●ところ 新居地域センター

●対象 事業者

●持ち物 筆記用具

●その他 11月29日(木)、30日(金)の15時45分～16時25分にUホール(浜松市勤労会館)でも開催します。

◆青色決算等説明会

●とき 11月29日(木)、30日(金) 10時～12時、13時30分～15時30分

●ところ Uホール(浜松市)

勤労会館)

●対象 浜松西および浜松東税務署管内の個人の青色申告者

●持ち物 筆記用具、計算用具

●その他 説明会で必要な書類は当日会場で配布します。

◆ウェブサイト税務相談室

「タックスアンサー」

国税庁ウェブサイト「タックスアンサー」では、項目別、またはキーワードで身近な税金に関する情報が検索できます。ご活用ください。

◆電話相談センター

国税に関する一般的な相談は、電話相談センターをご利用ください。浜松西税務署へ電話を掛け、自動音声に従い(1)を選ぶと、電話相談センターにつながります。(受付時間 平日8時30分～17時)

●問合せ先(全て)

☎ 5 5 5 ・ 7 1 1 1
浜松西税務署

<広告欄>

アイドル 登場!!




すずき えいと
鈴木 瑛斗さん (6カ月)

だい き
父 ● 大樹 さん 母 ● ひかる さん(新居町中之郷)

みんなに笑顔をお届けできます😊



なぐろ
名倉 古杜愛さん (6カ月)

だい き
父 ● 大起 さん 母 ● 満里奈 さん(梅田)



生まれて初めてのお友達が出来ました!!



お ば た と も き
小幡 智幹さん (6カ月)

と も か ず ま ゆ
父 ● 智和 さん 母 ● 麻佑 さん(ときわ)

☆ 我が家の二大アイドル ☆

アイドル大募集中!!

メールまたは郵送で、写真、子どもの氏名(ふりがな)、生年月日、両親の氏名(ふりがな)、住所、電話番号と一言コメント(40字程度)を添えてください。(環境依存文字不可)

観光交流課 ☎576-4541 FAX 576-4876
〒431-0492 湖西市吉美3268番地
e-mail kankou@city.kosai.lg.jp



<広告欄>



22

市役所が新たな しあわせスポーツに!

秋の気配も深まってきました。市内各所では、台風による倒木や停電といった被害もありましたが、翌朝早くから街路樹の木々や突風で倒れたり飛ばされてきた飛散物の収集、停電で困っている方に各店舗において携帯の充電スペースやシャワーを提供いただくなど、地域の絆を実感し、本当に有難く感じました。

10月は、各地区の秋季大祭・祭礼も行われる季節。流鏝馬や奉納太鼓、生き人形など各地区で伝統を受け継ぐとともに、少子化や宅地不足、道路など、各地区での課題をお聞かせいただいています。

また今月から、湖西市の最重要課題である人口減少への対策として、「18歳までの医療費無償化」のほか、「新婚さん」「いざいへおいでん新生活応援金」「ハッピーアニバー

影山剛士

サリー推進事業」といった、数々の新しい事業がスタートしました。特にハッピーアニバーサリー推進事業は、「しあわせRINGの婚姻届・出生届」「市役所しあわせスポーツ化」といった、主に若手の市職員の提案・企画により、市役所にガチャガチャや記念撮影ボードを設置。そして、出生届はじめ各種の届出は全国の市区町村で行えるため、市外に住むお子さんやお孫さんへのプレゼントにも活用いただけるなど、斬新なアイデアが数多く取り入れられました。

幅広い世代の方々のご意見やアイデアをいただきながら、湖西市に人を呼べる、そして住んでいただけるまちづくり、頑張ります!

おすすめ本の紹介

「シェフが好きな野菜の食べ方」 田代和久/著



柴田書店 ⊕
野菜料理の第一人者である「ラ・ブランシュ」のシェフが、じっくりこんがり焼く、強めの塩でゆでる、冷水にとる、半生に加熱するなど、身近な野菜をこれまで以上においしく食べる秘訣を伝授する。(TRC TOOLi)

◆一般書

- ▶文学・歴史
 - 「TEN (テン)」 楡周平 ⊕新
 - 「アンドロメダの猫」 朱川湊人 ⊕新
 - 「緑の花と赤い芝生」 伊藤朱里 ⊕
- ▶趣味・実用書
 - 「歌を作ろう!」 ミマス ⊕
 - 「モノの見方が変わる大人の地理力」 新
 - 「誰でもはじめられるホルダリング」 尾川とも子 ⊕新
- ▶その他
 - 「VRは脳をどう変えるか?」
ジェレミー・ベイレンソン ⊕

◆児童書

- ▶絵本
 - 「ぼくの島ようこそ!」 市川里美 ⊕新
 - 「ソフィーとちいさなおともだち」
パット・ジトロー・ミラー ⊕
- ▶読み物
 - 「秘密基地のつくりかた教えます」 那須正幹 ⊕
 - 「スパイガール GOKKO」 薫くみこ ⊕

Library Information



中央図書館 ☎576-4351 FAX 576-1100 新居図書館 ☎594-3155 FAX 594-3604
ウェブサイト ● <https://www.lib.kosai.shizuoka.jp/> ※ウェブサイトでの予約可能

11月	開館時間 9:30~18:30	中央図書館休館日 5, 12, 19, 26日	新居図書館休館日 6, 13, 20, 27日			
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

- ブックスタート
対象: H30年5月生まれの子とその保護者
中央図書館30日(金)、新居図書館26日(月)
- おはなし会(10:30~11:00)
ちいさい子向け(3歳ぐらゐまで)
中央図書館1日・15日、新居図書館8日・22日 ※全て木曜日
幼児、小学生向け
中央図書館10日・17日・24日、新居図書館17日 ※全て土曜日

お知らせ

★図書館まつり「よみん祭」を開催します!

<中央図書館> 11月3日(土) ※一部人数制限有り
リサイクル本無料配布、おたのしみ劇場
フォークソングコンサート、ミニクリスマスツリー作り
工作教室、開館30年記念壁画披露

<新居図書館> 11月4日(日) ※一部人数制限有り
古雑誌無料配布、野菜でべったん、抹茶サービス
おはなしのつどいスペシャル、押し花しおり作り
※詳しくは図書館ウェブサイトや館内ポスターをご覧ください



同報無線 自動放送

市内に気象情報が発表された場合や、震度4以上の地震が計測された場合などに、自動に同報無線が放送されます。

同報無線テレホンサービス

☎ 0120-331-282 <http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>
「同報無線が聞こえなかった」というときは、同報無線テレホンサービスや市ウェブサイトで、同報無線の内容を確認することができます。

遊 遊びの広場

時間/9:00~15:00
ところ/健康福祉センター(おほと) 遊びの広場

1	木	遊	女性相談⑩、こさい健康の日⑰
2	金		
3	土		文化の日、文化の日イベント⑩ 青少年健全育成大会⑱、よみん祭⑳ 文化の祭典(～7日)⑲、湖西病院就職相談会⑮
4	日		秋の親水公園まつり⑱、よみん祭⑳
5	月		行政相談⑩、ちびっこ相談⑰ 無料法律相談会(～9日)⑳
6	火	遊	法律相談⑩
7	水		1歳6か月児健康診査⑰
8	木	遊	行政相談⑩、年金相談⑩、女性相談⑩ こころの健康福祉総合相談⑩ エイズ検査・相談⑩
9	金		
10	土		大島ダムウォーク⑱
11	日		カラオケ愛好協会秋季発表会⑲
12	月		2歳親子教室⑰ シルバー人材センター入会説明会(新居)
13	火	遊	夜間納税相談⑩、司法書士相談⑩ 年末調整説明会⑳、ちびっこ相談⑰ 消費税軽減税率制度等説明会⑳
14	水	遊	すくすく育児教室(7～8か月児教室)⑰
15	木	遊	年金相談⑩、女性相談⑩
16	金		
17	土		法律相談⑩、プレパパ・プレママ教室⑰ 赤十字幼児安全法講習会⑲ 無料調定相談会⑲

18	日		ごみの持込休日受入日 9:00～12:00 天浜路ヘルシーウォーク⑪ 秋季芸能の祭典⑲
19	月		ちびっこ相談⑰
20	火	遊	多重債務者相談⑩
21	水		人権相談⑩、3歳児健康診査⑰
22	木	遊	年金相談⑩、女性相談⑩ エイズ検査・相談⑩、離乳食教室⑰
23	金		勤労感謝の日
24	土		
25	日		休日納税相談⑩
26	月		2歳親子教室⑰ シルバー人材センター入会説明会(湖西)
27	火	遊	マミーズサポート(産後ケア・育児相談)⑩
28	水	遊	サポステ出張相談会⑬
29	木	遊	育児相談⑰、健康相談⑰ 青色決算等説明会⑳
30	金		青色決算等説明会⑳

カレンダーの詳細は(数字)のページを参照してください。



■市のようす ※外国人を含む		
平成30年9月末現在の人口など	前年同月末数	平成30年9月の異動者数
■人口 59,723人	60,068人	■転入 260人
■男 30,548人	30,617人	■転出 166人
■女 29,175人	29,451人	■出生 28人
■世帯数 23,757世帯	23,541世帯	■死亡 39人

■休日救急当直医(9:00～17:00)	
3日 長尾クリニック(内/循/小/リハ) ☎ 574-3222 ありき眼科(眼) ☎ 576-0053	18日 みなとクリニック(内/循) ☎ 595-0780 西湖西整形外科(整/リウ/リハ) ☎ 522-7001
4日 牛田クリニック(内/外/消/小/皮) ☎ 574-2252 あらい眼科(眼) ☎ 594-7104	23日 疋田クリニック(内/循/小) ☎ 594-8222 川口整形外科(整/リウ/リハ/外) ☎ 573-3737
11日 榛名医院(内/循) ☎ 578-1092 後藤内科医院(内/小) ☎ 572-3292	25日 きもと小児科(小) ☎ 576-1938 こいで整形外科・皮膚科(整/リウ/リハ/皮/ア/レ) ☎ 575-1080

急に当直医が変更される場合があります。最新の情報は、ウェブサイト(「浜名医師会」で検索)をご確認ください。

住宅建設資金利子補給制度 をご利用ください

勤労者の住宅取得を促進するため、住宅ローンの利子の一部を市が補給します。

●対象 市内に住居を新築・増改築する、またはマンションや建売・中古住宅を購入する人で、市内金融機関で借入する人(諸条件有)

●条件

- ①市税の滞納がない
- ②ローンの返済期間が10年以上である
- ③建物の床面積が280㎡以下である

●補給対象額 借入金のうち、100万円～500万円

●利子補給率 1.5%以内(ろうきんは2.0%以内)

●補給期間 7年以内(ろうきんは10年以内)

●申込方法 住宅ローンの申請時に、市内金融機関にてご相談ください。

●問合せ先 産業振興課 ☎ 576-1215
FAX576-1115



力作！私の考えた火災予防

9 5 市内の少年消防クラブ員と幼年消防クラブ員が描いた「防火ポスター」の審査会が開催されました。少年の部には84点、幼年の部には108点の応募。美術教諭や消防署職員などが審査。合計42点が金・銀・銅の各賞に選ばれました。作品は11月9日～15日にかけて、中央図書館・新居図書館で展示される予定です。



手作りキャンドルで癒されよう

9 25 「浜名湖おんぱく」のプログラムとして企画された「キャンドルナイト」のイベントが、松見ヶ浦で開かれました。参加者15人は、先生に教わりながら自分だけのキャンドルを手作りました。この日は満月。暗くなってから点灯されたキャンドルと月明かりの下、フラダンスを見ながら癒しの時間を楽しみました。

編集後記

最後までお読みいただいた皆さんへ

9月末に直撃した台風の影響で、市内の広範囲が停電。今まで「当たり前」だと思っていたことの大切さを再認識させられました。これは今回の特集である「食」についても同じこと。当たり前に行っていることって、多くの関わりの上で成り立っているんですね。(〇)

食欲の秋。今年は「食べる」だけに集中せず、「育てる」や「届ける」にも目を向けていただきたいと思います。🍊

トピックス

TOPICS

まちの話題をスナップで紹介します。



これからも健康で自分らしく

9 13 湖西市敬老会がアムニティプラザで開催されました。75歳以上の本年度の対象者8,150人のうち、890人が参加。湖西市ふるさと大使の「やしまひろみ」さんや「夫婦楽団ジジキ」によるショーなどが会場を盛り上げました。式典では米寿を迎える280人を代表して、鈴木智さんが市長から記念品を受け取りました。

第55回湖西市駅伝大会 参加チーム募集

- と き 1月20日(日)
- コ ー ス 市内7区間(21.53km)
- 募集部門 中学生男子、中学生女子、高校生男子、一般、一般女子および高校生女子、特別参加
※男女混合チームも参加可能
- 募集数 100チーム
- 参加費 中学2,000円、高校3,000円
一般6,000円、特別8,000円
- 申込方法 11月1日(木)9:00から申込先で配布する大会要項を確認の上、申込書を提出。
- 申込期限 11月30日(金)17:00
※特別は締切日が異なります。
- 申 込 先 スポーツ・文化課
(湖西市民活動センター内)
☎576-1140 FAX576-1237